

令和5年度 国語科 授業改善推進プラン

大田区立大森第六中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・ワークシートやノートの点検、小テストや補習に継続して取り組んだ結果、基礎学力を高めることができました。学習の目標を明らかにすることと終末に振り返りを行うことにより、学習の達成度を実感させるとともに、次の学習への意欲を高めることにつながった。またICTの効率的な活用も良い結果を導いてくれた。
- ・教材から派生した課題について、話し合いと発表を継続して実践した結果、お互いの意見を伝え深め合う活動に対する関心・意欲がさらに高まった。多面的な見方への意識も高まった。
- ・教材について自分の意見を書き、互いに読み合うことで、適切な表現で課題に沿った内容を書く姿勢が定着し、記述問題についての正答率につながった。

(2) 課題

- ・話の内容を適切に聞き取る力をつけるために、発表の聞き取りメモを活用し、聞き取る際のポイントを押さえる学習を反復する。
- ・文章の内容を正確に捉え、伝えたい事柄を明確にして書くことができるよう、様々な文章に触れさせ、表現の工夫を学ばせる。
- ・漢字や文法は、今後も繰り返し復習させ、定着を図る。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和5年度結果	令和4年度結果	令和3年度結果
第1学年	目標値より、基礎・活用共に上回っていた。特に活用に関しては大きく上回っていた。	/	/
第2学年	目標値より、基礎・活用共大きく上回っていた。	目標値より、基礎・活用共大きく上回っていた。	/
第3学年	目標値より、基礎・活用共大きく上回っていた。特に基礎に関しては大きく上回っていた。	目標値より、基礎・活用共上回っていた。特に活用に関しては大きく上回っていた。	目標値より、基礎・活用共上回っていた。

(2) 分析（観点別）

① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値より上回っていたが、「漢字を書く」の問題のみ正答率がやや低かった。	目標値より、大きく上回っていた「インタビュー内容を聞きとる。」の部分のみ自校平均値からの下落が見られた。	目標値より、大きく上回っていた。

② 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値より上回っている。ただし、「漢字を書く」という点において、前年度の自校平均値からの下落が見られた。	目標値より上回っている。ただし、「文学的な文章の内容を読み取る」のうち、「場面と描写を結び付けて、内容を解釈している」に関しては、前年度の自校平均値からの下落が見られた。	目標値より、上回っている。

③ 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値より、おおむね上回っていた。特に「漢字を書く」力の定着が見られる。	目標値より、おおむね上回っていた。特に「論理の展開に注意して話を聞き、自分の考えをまとめる」力と「文章を読んで、知識と経験を結び付け、自分の考えを深める」力の定着が見られる。	目標値より、おおむね上回っていたが、「情報と情報との関係について理解し、文章を読んで理解しことを知識や経験と結び付け、自分の考えを深める」力の向上が求められる。

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
漢字の知識定着のため、毎週漢字の課題を出す。また、授業内で漢字テストを実施する	文学的文章では登場人物の心情や展開を読み取る力を身に付けるために、情景描写等の表現にも目を向けさせる。まずは2段落構成を身に付けるために、論説文などを手本に書く練習を行う。	学習への興味、関心を持たせるよう、授業の導入に工夫し、動機づけを行うとともに、ICTを効果的に活用し、主体的に学習に取り組む態度を育成したい。

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
漢字テストの実施。	授業における読み取	日々の学びが自分の人生に直結していくこ

長期休暇時に漢字教材を配布し取り組ませる。	りに際して、「根拠」に基づく読みの経験を蓄積させていく。	とを意識づけていく。 学びのねらいを明確化し、教師と生徒が共有している状態で授業を展開する。
-----------------------	------------------------------	---

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
漢字や語句の小テストの実施と補習などを通して、言語知識・技能の定着を図る。書いた文章を読み返し、さらに言葉を選び、適切な表現に書き直す力を高め、より良いものに仕上げられるよう指導していく。	「話の内容を聞き取る」に当たり、「論理の展開に注意して、話し手の考えを聞く」力をさらに高められるよう、メモを執りながら聞くなど工夫させたい。班での話し合い、調べ学習、発表などの主体的・対話的で深い学びを目指した授業実践が成績向上につながっている。今後もコミュニケーション力、判断力、思考力を高めるような活動を継続していく。	単元に入る際に学習の目標を持たせ、見通しをもって授業に臨ませる。終末に、自己評価や他己評価を行うことで、学習の達成度を実感させ、次の学習に活かしていく。また、初読の感想、終末の振り返りなどを交換、交流することで、自主的に文章の記述の際の観点の幅を広げたり、表現の工夫をしたり、推敲したりする態度を育みたい。さらにICTを効果的に活用し、主体的に学習に取り組む態度を育成したい。